※※※※※※※※※※※※※（飯田ふれあい交流センター）※※※※※※※※※※※※※

こんにちは 飯田まち協 です

朝日長者物語　七不思議　その⑦

「七不思議」シリーズ７回目は、【鳴川（なるかわ）】です。

法華院方面からの水を集め、千町無田の西側を流れて、音無川の下流で合し、筌ノ口の方向に流れている川である。

長者館を隔てると、思い切り瀬音を立てて流れてもよかった。それで鳴川と名がついた。一名「鳴子川（なるこがわ）」ともいう。　（「九重風物誌」より）

筌ノ口橋の上から見た「鳴川」

平成23年度に九重飯田高原デザイン会議と飯田地区まちづくり協議会が作成した看板

飯田高原にも 谷地ボウズ の群落が !!

７月１９日（金）、町の文化財調査員の方々がパトロールで飯田地区を訪れ、谷地ボウズの群落を視察されました。

野焼きの後、確認された谷地ボウズ（４月１３日）

谷地ボウズとは、カブスゲなどの株状に生育するスゲ類が、湿地などで高く成長したものです。冬に土壌が凍って株ごと盛り上がり春先には株の根元の土壌が雪どけ水などでえぐられるといったことが繰り返され、数十年で高さ４０～５０cm に成長します。

成長した株には、株の上に別の植物の色々な花が咲いたり、アリが巣を作ったりするなど、多くの動植物が生息・生育しています。

北海道釧路市の丹頂鶴自然公園内の群落が昭和５０年１２月１２日に、山梨県山梨市の乙女高原内の群落が平成３０年２月１日に市指定の天然記念物に指定されています。

秋には、まちづくり協議会で谷地ボウズの見学を兼ねた飯田高原ウォーキングを計画していますので、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。乞うご期待！

環境部会を中心に オオハンゴンソウ を 駆除 しました !!

７月２７日（土）午前９時から環境部会を中心に、笹ヶ台に群生している特定外来生物オオハンゴンソウの駆除活動を実施しました。

今回は花芽摘みをしました。１１人で１３袋５０kg の駆除をすることが出来ました。

秋には抜根作業をする予定です。多くの皆さんのご参加をよろしくお願いします。

作業終了後は、飯田公民館にて「防災食」（非常食）の試食を行いました。

暑い中、皆さんお疲れ様でした。

8月は、大分県部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間です。

～ 自分の中にある人権意識を高めるためには“学び”が重要です。ぜひこの機会に！ ～